



地域の活力を感じて〈^{さぶろく}三六道路・相撲教室〉

校長 佐藤 正文



【3年生 相撲教室 6/8 6/14】

南門を出ると左側の花壇には紫陽花が咲き、2本のひまわりも大きく育ってきました。元気に登校してくる子供たちを迎え、まるで夏休みはもうすぐだよと声をかけているようです。

さらに東の方に目を向けると、板橋区立向原小学校が見えます。向きを変えて西側を見渡すと西へ続く真っ直ぐな緑に囲まれた道。^{さぶろく}「三六道路」という美しく整備された歩道があり、環七まで約500mあります。そして、校庭南側の地下には営団地下鉄有楽町線と幹線道路が走っています。この「三六道路」が完成した時に建てられた記念碑が小竹向原駅近くの駐輪場入り口にあります。この大きな工事にあたり、地域の方々のたくさんの願いが詰まった環境づくりであったことが刻まれた言葉から分かりました。美しく整備された歩道や駐輪場等、住みよい環境となり、緑豊かな風景となっています。

朝、子供たちと学校の門の前であいさつをかわしていると、自転車や徒歩で駅に向かう方々や散歩で通る方からも、「おはようございます。」と声をかけていただけるようになりました。改めて町との出会いに感謝するこの頃です。

さて、先日は、旭中相友会の皆様をお招きして3年生の相撲教室を行いました。「礼に始まり、礼に終わる」相撲の精神や蹲踞、四股、すり足の動きを丁寧に指導していただきました。取組では一人一人真剣に相手と向き合い、勝負をしました。勝つうれしさや負ける悔しさを味わいながら、礼儀や思いやりの心を体験を通

して学んだことはよき思い出となるでしょう。会場準備やまわりの着付け等々、相友会会長の佐藤健治様、細野一夫様、野口真一様、ありがとうございました。

子供たちは、日本の伝統文化を知ると共に、この貴重な体験を通して、自分の考えを深めたと信じています。ぜひ、地域で開催される夏の相撲大会にたくさんの児童が参加し、活躍してほしいと願っています。

1学期も残り3週間ほどとなり、学習や生活のまとめの時期となりました。入学、進級して3か月。目標をもって取り組んできたことを、しっかり振り返り、次の学習に生かして行ってほしいと思います。

ご家庭での声かけをどうぞよろしく願いいたします。

■ 6月28日(木)～6月30日(土)まで2泊3日で5年生が下田移動教室に出かけます。そのため、小竹だより7月号を少し早めに発行いたしました。年間予定表でお示したとおり、6月30日は土曜日ですが移動教室と重なるため、全校月曜日の時間割で授業を実施いたします。給食もあります。7月2日(月)は振替休業日となります。